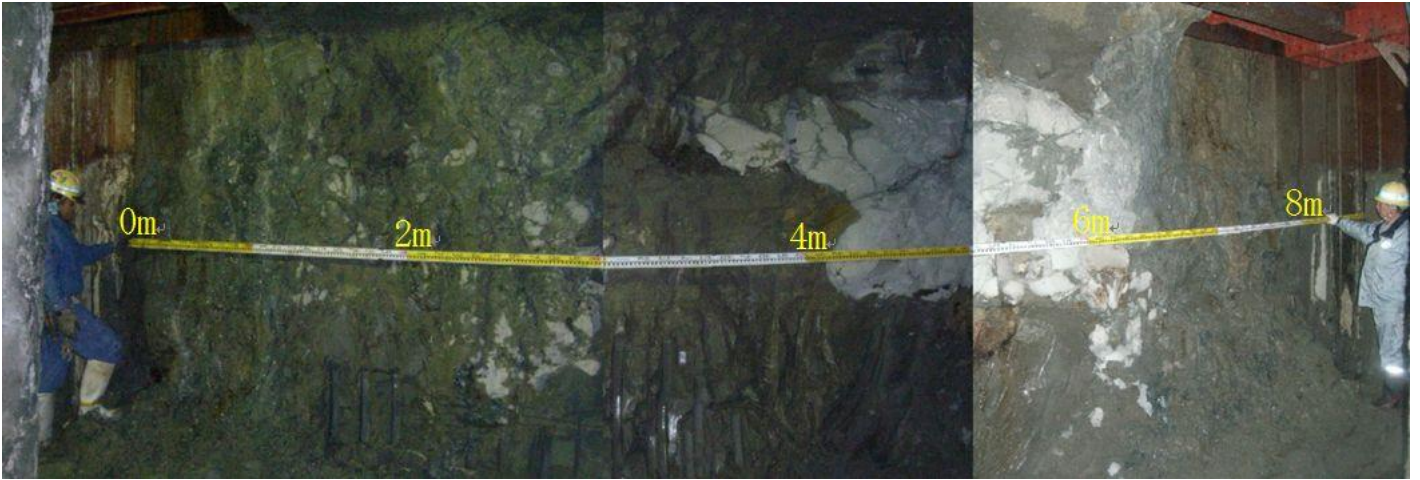




ケミカル News Letter

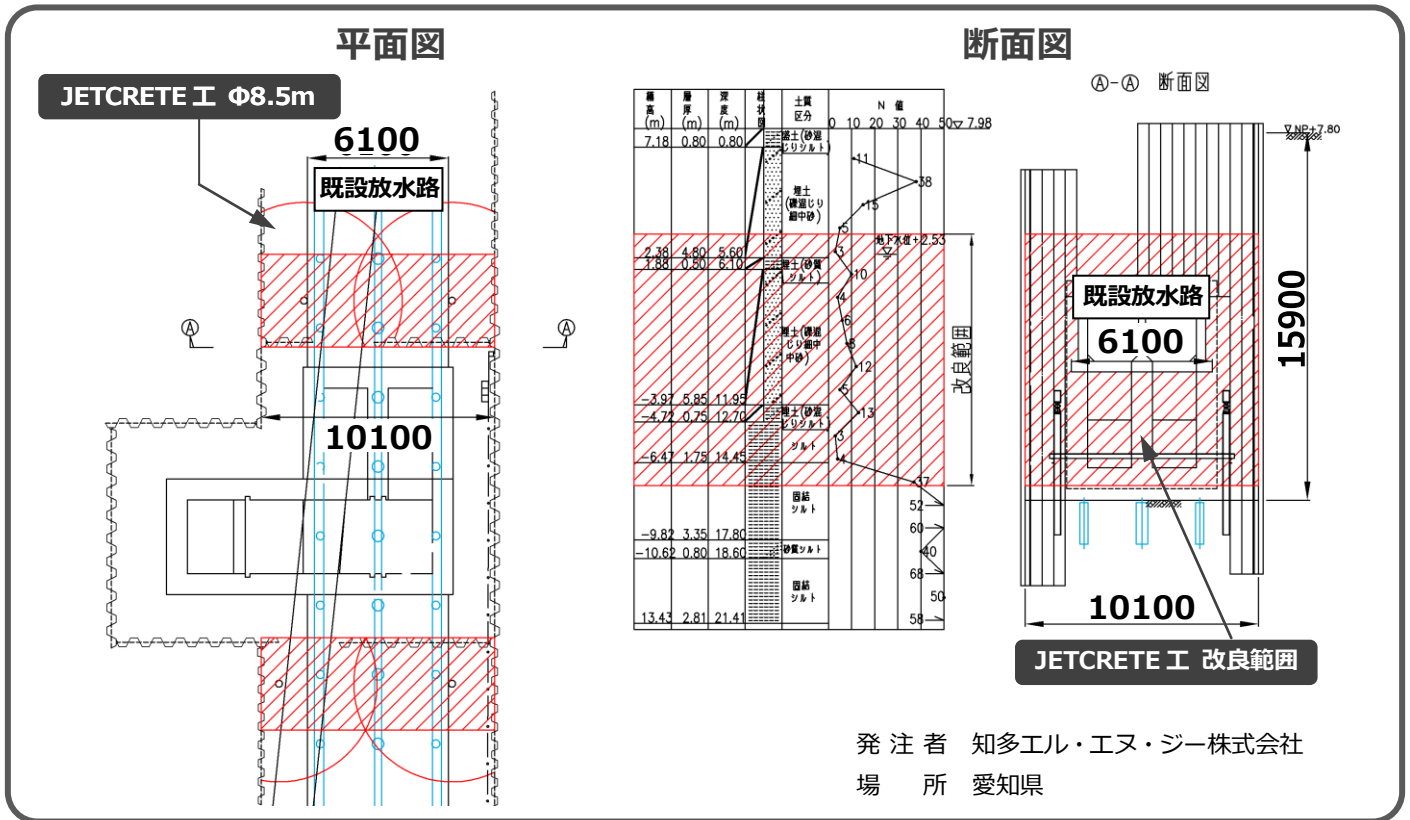
ジェットクリート工法による直径 8.5m の改良体造成



既設放水路に分岐を新設するための開削工事である。

既設放水路下部の土留め壁として、ジェットクリート工法を施工した。既設放水路の中は 6.1m であることから、直径 8.5m の改良体を造成する必要があった。

写真にあるように、土留め壁としての機能を満足する改良体が造成できた。



お気軽にお問い合わせ、ご相談ください。